

雑誌類内容の問い合わせ先： 山形県経営構造対策協議会事務局 (tel:023-634-8125 E-mail:keiei753@rhythm.ocn.ne.jp)

【雑誌類】 平成21年

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
<p>アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2009. 1</p>	<p>アグリ窓 新年のご挨拶 行政資料 平成21年度経営構造対策室関連予算の政府案の概要 食品衛生管理のポイント 小規模生産者のための食品衛生管理① 加工・業務用農業ビジネス チャレンジしよう！加工・業務用取引① この人に聞く！ 農家と厨房の架け橋をめざして 農業者のための食品表示② 農産加工食品の表示 交流の広場 離島の農業振興 新選果機を核に「大津なし」を全国ブランドへ</p>	<p>農水省経営局長 (社)日本アグリビジネスセンター会長 農水省 経営構造対策室 編集部 (株)流通研究所: 釘持雅幸 ルネッサンス築地野菜くだもの推進: 泉未起夫 編集部 東京都: 東京島しょJA八丈島 徳島県: JA大津</p>	平成21年1月	(社)日本アグリビジネスセンター
<p>アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2009. 2</p>	<p>アグリ窓 米の国債価格の高騰と研究開発 食品衛生管理のポイント 小規模生産者のための食品衛生管理② 加工・業務用農業ビジネス チャレンジしよう！加工・業務用取引② この人に聞く！ 農家と厨房の架け橋をめざして 農業者のための食品表示③ 栄養表示と製造所固有記号 未来の担い手 日本の肉牛産地を支える人を育てます 行政資料 広域連携アグリビジネスモデル支援事業について アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 地域資源を活用(農業参入)下企業戦略 新アグリビジネス挑戦者は今 江戸時代に始まる“深谷ねぎ”ブランドを守り、地域農業の担い手として飛躍を期す 交流の広場 情報発信する地産地消の産直店 経営構造対策事業を活用した新規就農 お知らせ 新たな食料・農業・農村基本計画の策定に向けて</p>	<p>諏訪東京理科大: 片岡寛 編集部 (株)流通研究所: 釘持雅幸 ルネッサンス築地野菜くだもの推進: 泉未起夫 編集部 鹿児島県農業大学校: 青木孝夫 農水省 経営構造対策室 (株)スギヨ: 室屋雅啓 埼玉県深谷市: 高橋正樹 岐阜県: JAぎふ 香川県: 三木町 編集部</p>	平成21年2月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2009. 3	アグリ之窗 地域社会と共生・発展する農業・農村の仕組みづくりとは 食品衛生管理のポイント 小規模生産者のための食品衛生管理③ 加工・業務用農業ビジネス チャレンジしよう！加工・業務用取引③ この人に聞く！ すべての人に食べ物を 農業者のための食品表示④ 表示誤記防止について 未来の担い手 新たな価値を創造する農業の担い手の育成 行政資料 農地情報提供システムについて アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 農業生産者の販売戦略と経営の確立 交流の広場 土地改良事業と連携した施設整備による茶業の推進 時代ニーズに対応した米の品質管理・供給体制の整備と担い手育成 わたしのビジネス エンジニアから農家への転身 編集部から 一年を振り返って～担当者から読者にひとこと～	山梨県笛吹市長：荻野正直 編集部 (株)流通研究所：釘持雅幸 NPOセカンドハーベスト・ジャパン：秋元健二 編集部 茨城県農業大学校：大木直人 農水省 経営構造対策室 (有)武井農園、(株)グリーンリーフ、(株)なかむら 静岡県：島田市 富山県：砺波市 武蔵野市：高橋静江	平成21年3月	(社)日本アグリビジネスセンター

【雑誌類】平成20年

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
<p>アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 1</p>	<p>アグリ窓 新年のごあいさつ 平成20年度 経営構造対策関連予算の概算決定の概要 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑩ 苦難を乗り越える農業法人の女性経営者たち Q&A 地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業について 食と農の歳時記(22) 「メガ」と能天気 交流の広場 食育の拠点 おいしいの笑顔楽しみに 環境創造型農業の推進による農業振興 ほっとステーション「ビストログリーン」 新アグリビジネスの挑戦者たち(8) 自分にしかできないこと、そこにしかできないことを考える</p>	<p>農水省経営局長 (社)日本アグリビジネスセンター会長 農水省:経営局構造改善課 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 北海道 芽室町 兵庫県 豊岡市 熊本県 氷川市 東京都国立市 さとう園:佐藤英明</p>	<p>平成20年1月</p>	<p>(社)日本アグリビジネスセンター</p>
<p>アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 2</p>	<p>アグリ窓 農政改革三対策の見直しに思う 進展する企業の農業参入 経営構造対策事業取り組み事例 宮城県名取市耕谷地区 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑪ 土地利用型農業に光を見出そうとする経営者たち 行政資料 耕作放棄地解消緊急対策 食と農の歳時記(23) 緑提灯とPoco 交流の広場 未来の選果システム実現 「安全・安心」の地元産農産物を粉末加工し有効活用 農業が柱のむらづくり 新アグリビジネスの挑戦者たち(8) 農業の魅力を最大限に伝え、担い手を育成する教育を 時代に挑戦するJAあいち知多の営農戦略 堆肥製造施設と触媒酸化脱臭装置</p>	<p>全国農業会議所:松本広太 (株)流通研究所:鋼持雅幸 (社)日本アグリビジネスセンター 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 青森県 JA相馬村 奈良県 宇陀市 大分県 豊後高田市 群馬県勢多農林高:松島伝一 日本車輛製造(株)</p>	<p>平成20年2月</p>	<p>(社)日本アグリビジネスセンター</p>

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 3	アグリ窓 豊かで安心な老後への三か条 JAS法の品質表示の適用範囲の拡大 平成19年度経営アグリビジネススクール京都会場の概要 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑫ 夫唱婦随で築き上げた農業生産法人の歩み 行政資料 耕作放棄地解消緊急対策(2) 食と農の歳時記(24) ギョーザは食いたし 交流の広場 ぶどう安定集出荷体制への取り組み 日本一の柿の産地をより豊かな農村地帯とするために 焼畑継承地での園芸団地整備について 鳥獣による農林水産業等に係る被害防止のための特別措置に関する法律(概要)について 都市近郊型農業の支援体制づくり「はだの都市農業支援センター」 世界初の「胴割選別機」を開発	(独)農業者年金基金 中川坦 編集部 編集部 農業ライター:石川健 編集部 日本農業研究所:岸泰彦 岩手県 花巻市 和歌山県 JA紀北かわかみ 宮崎県 椎葉村 編集部 編集部 (株)サタケ	平成20年3月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 4	アグリ窓 食と農業について考える 地域ブランド化戦略① 取り組みもう! 必ずできる「地域ブランド」 都市農村交流 遠野人集客の知恵 この人に聞く! 農政の最前線を語る ～売場から～ “今朝どり野菜”の拡大に向けて 未来の担い手 創出! ミツバちっくコミュニティ アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 酒米から生まれたビジネスチャンスを活かす 話題コーナー 作物栽培支援システム「アクアステラシステム」 交流の広場 ライスセンターで地域農業の活性化を 日本一の茶産業を目指して わたしのビジネス 夫の言葉に支えられ 行政資料 経営する農地の拡大・縮小に関する意識・意向調査結果	キッコーマン(株):茂木友三郎 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 関東農政局:荒木喜一郎 (株)ライフコーポレーション 大阪府立園芸高:尾崎幸仁 関谷醸造(株):関谷健 ヤンマー農機(株) 神奈川県平塚市 鹿児島県志布志市 (株)カクト・ロコ:野末信子	平成20年4月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 5	アグリ窓 「バイオ」で蘇れ 地域ブランド化戦略② 新たなステージへ「米ブランド化戦略」 都市農村交流 遠野らしさを追求する、多種多様なツーリズム この人に聞く! 食の安心を伝え食を楽しむ ～売場から～ MDセンターを核に国産野菜をフル活用 未来の担い手 畜産科養豚専攻生の取り組み「生命と食を考える」 行政資料 耕作放棄地をめぐる課題について アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 「ふるさと味の農産物」ブランド化確立と「都市農村の交流」によるアグリビジネスの実践 新アグリビジネス挑戦者は今 一旦離れた農業に「ターン」人を呼ぶ「経営で再生を 交流の広場 とりたて野菜の風味をそのままに 地域で信頼される直売所 わたしのビジネス 同じ想いの仲間とともに	(財)みこやか食生活協会:須田洵 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 サントリー(株):近藤康子 (株)すかいらーく 千葉県立旭農高:崎元守 (社)日本アグリビジネスセンター (株)秋田ニューバイオファーム:齋藤作圓 千葉県 愛敬茂幸 茨城県行方市 福岡県宗像市 京・流れ橋食彩の会:谷口美智子	平成20年5月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 6	アグリ窓 食育と食生活改善推進員 地域ブランド化戦略③ マーケティングの確立とパートナーの選定が鍵「野菜のブランド戦略」 都市農村交流 「遊佐ツーリズム」のカタチ化NPO法人遊佐鳥海観光協会の挑戦 この人に聞く! 有機農業を農の主流に ～売場から～ 国内産地に期待する新たな取り組み 未来の担い手 花で元気を届けたい!フラワーボランティア活動を通して学んだ心の交流 行政資料 耕作放棄地をめぐる課題について(2) アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 安全・安心で美味しい胡麻製品を提供し、人々の生活に貢献する 相手を思いやり、和になってめざそう地域No. 1 話題のコーナー イチゴ養液栽培「イチゴ栽培キット」 交流の広場 地域農業の振興、地産地消をめざして 産地形成促進施設の導入で地産地消の推進と農家所得の向上を図る	(財)日本食生活協会:松谷満子 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 (株)マルタ:鶴田志郎 (株)ローソン 神奈川県立中央農高:松山明彦 (社)日本アグリビジネスセンター 九畜産業株式会社:相馬信雄 (株)ダイゴ:五十嵐幸子 井関農機株式会社 栃木県真岡市 沖縄県沖縄市	平成20年6月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 7	アグリ窓 米の国債価格の高騰と研究開発 地域ブランド化戦略④ トップブランドをどう活かすか「果実のブランド化戦略」 都市農村交流 シェフと一緒に新たな米販売のネットワークを構築 この人に聞く! つくり手・売り手・買い手をつなぐ ～売場から～ 拡大する国産青果物の業務用需要への対応 アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 藤の里加工組合における組合員総力で女性たちの生きがいと実益・夢を実現する地域マネジメント活動の展開 新アグリビジネス挑戦者は今 観光と連携した農業振興を目指す離島のハンデを克服する基盤づくり 話題のコーナー 「生産資材適正使用安全管理システム」ASPサービスのご紹介 交流の広場 集落営農モデルと園芸振興 地域で信頼される直売所	(社)農林水産先端技術産業振興センター:岩元睦夫 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 (有)良品工房:白田典子 東京青果株式会社 藤の里加工組合:岡田正子 東京都新島村:小林恭介 特定非営利活動法人農業ナビゲーション研究所 宮城県 JAみどりの 島根県 斐川町	平成20年7月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 8	アグリ窓 消費者に支えられる直売所 地域ブランド化戦略⑤ 新興産地もこれからは勝負時「畜産のブランド化戦略」 「人」が主役・都市農村交流によるアグリビジネスの新展開 「モノ」だけでなく「人」も出向く都市部商店街での定期市の開催 この人に聞く! 放送取材で得た経験と知識を語る ～売場から～ 消費の小型化・簡便化への対応 未来の担い手 ハヶ岳から世界を望む日本一の農業大学校 アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 環境保全型農業での良質酒米栽培と地域支援 話題のコーナー 南極昭和基地で野菜栽培に成功 交流の広場 農業者による自立経営の直売所 情熱百姓農場「榮農王国山光園」 楽しみながらの社長業	日本農業研究所:岸泰彦 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 (社)農林放送事業団:土方広 (株)ヤオコー ハヶ岳中央農業実践大学校:小口英吉 (株)一ノ蔵:浅沼栄二 東洋熱工業(株) 埼玉県 深谷市 岡山県 高梁市 (有)あずま産直ネット:松村久子	平成20年8月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 9	アグリ窓 安全で安心できる食生活 行政資料 経営構造対策室関連予算の概算要求の概要 地域ブランド化戦略⑥ 消費者の心をつかめ「加工品のブランド化戦略」 「人」が主役・都市農村交流によるアグリビジネスの新展開 若者に期待する新たな都市農村交流のあり方 國が支える農業者年金 農業者の老後を支える農業者年金制度について 未来の担い手 実践教育で経営者としての基礎を築く 交流の広場 高齢者・女性農業者の生きがいと、地域活性化をはかるため 歴史や文化と農業を体感できる観光農村を目指して	(株)食品科学広報セ:正木英子 農水省 構造改善課 (株)流通研究所:釘持雅幸 (株)カルチャーアットフォーシーズンズ:中島淳 (独)農業者年金基金:小倉幸夫 北海道農業大学校:田口容士 群馬県 昭和村 京都府 京都市	平成20年9月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 10	アグリ窓 今、また“米“を考える アグリビジネスサポート 小規模生産者のための市場調査マニュアル① 農園ビジネス展望① 利用者ニーズの変化を踏まえた市民農園の新展開 この人に聞く! 世界に日本の果物を 未来の担い手 山形県立農業大学校(果樹経営学科)の取り組み 行政資料 農地情報共有化の推進について アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 集落営農の実践、法人化、経営の多角化 新アグリビジネス挑戦者は今 自動車メーカー社員から農業経営者にトマト栽培を土台に宅配販売をめざす 交流の広場 小種地域5集落で新たな経営戦略にチャレンジ 新たな産地化を目指し、地域に新しい風を!	アグリビジネス研究会:真鍋明子 (株)流通研究所:釘持雅幸 日本園芸農協連合会:鈴木秀明 山形県立農業大学校:長岡正三 農林水産省経営局構造改善課 農事組合法人酒人ふぁーむ:福西義幸 愛知県新城市:松本英治 秋田県 大仙市 山口県 萩市	平成20年10月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 11	アグリ窓 食料の安全保障を想う アグリビジネスサポート 小規模生産者のための市場調査マニュアル② 農園ビジネス展望② 進化を続ける体験農業の魅力と可能性 この人に聞く! 日本語の食感表現を考える 未来の担い手 「農・食・彩」のエキスパートを育てます。 行政資料 企業等の農業参入の促進について アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 有機無農薬栽培のりぐり山茶と柚子 交流の広場 地域営農を担う組織作り 農家4人で地域の夢を実現へ「周年観光農園エコファームうちこ」 わたしのビジネス ジャムづくりから遊休農地の解消まで	九州大:坪田邦夫 アグリビジネス研究会:真鍋明子 (株)流通研究所:鈿持雅幸 (独)食品総合研:早川文代 新潟県農業大学校:佐々木行雄 農水省 経営構造対策室 国友商事(株):國友昭香 千葉県長南町 愛媛県 内子町 ほたるみ館:青柳和江	平成20年11月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2008. 12	アグリ窓 農業の技術革新と再生の試み アグリビジネスサポート 小規模生産者のための市場調査マニュアル③ 農園ビジネス展望③ 中山間地域の決め手となるか、クラインガルテンの展望 この人に聞く! 演じて食べて、内なる美学 農業者のための食品表示① 加工食品表示のあらまし 未来の担い手 日本一の花き生産地における花きの担い手育成 行政資料 地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業のご案内 青森県十和田市の取組事例 アグリビジネス実践講座・企業参入実践講座 ドラゴンフレッシュセンターにおける「仲間と地域力」を活用した女性起業化による地域マネジメント活動の展開 交流の広場 こおり桃源郷から、より一層高品質の桃を提供を 道の駅「とよとみ」農産物直売所は地域活性化の拠点	こもろ布引いちご園:倉本強 アグリビジネス研究会:真鍋明子 (株)流通研究所:鈿持雅幸 演劇倶楽部「座」:壤晴彦」 編集部 愛知県農業大学校:柴田正之 農水省 経営構造対策室 十和田市地域担い手育成協議会 まごころ会:伊東サダ子 福島県:桑折町 山梨県:中央市	平成20年12月	(社)日本アグリビジネスセンター

【雑誌類】平成19年

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 1	平成19年度経営構造対策関連予算の概算決定の概要 経営構造対策事業取り組み事例 石川県白山市(旧鳥越村) 三ツ屋野地区 地域特産品のブランド化をめざして④ 生産者名ブランドの強みを生かした価値創造 食と農の歳時記(10) 歓迎、団塊さん 交流の広場 “おかあちゃん”の味を伝承する「クレエ」 アグリビジネスに挑戦する「みらんど袋田」の取り組み 「くど造り民家」から筑紫平野を展望できる「道の駅うきは」 地域の力活かし逸品を製造販売 餅菓子を生み出したスクールの知恵	農水省経営局 構造改善課 (社)日本アグリビジネスセンター 農業マーケティング研究所:山本和子 日本農業研究所:岸泰彦 北海道 JA中標津 茨城県大子町 福岡県うきは市 愛知県新城市 (有)つくで手作り村:貝吹よし子	平成19年1月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 2	食育推進における課題と食育への期待 経営構造対策事業取り組み事例 大阪府泉佐野市 泉佐野地区 経営構造対策事業取り組み事例 愛媛県内子町 内子地区 地域特産品のブランド化をめざして⑤ 具体的な差別化戦略は総合的に 食と農の歳時記(11) 有機農業法の制定 交流の広場 鶏にこだわり鶏を極める「青森シャモロック」 観光農業を多面的に展開して集客 高生産性農業用機械施設の導入で生産性の向上図る 六十歳代が中心で法人を設立し地域に活力 後継者の五十歳代は定年まで腕磨く 野菜の収穫作業を効率化する追従型野菜運搬車	東京農大:上岡美保 (株)メディファーム:及川裕史 (社)日本アグリビジネスセンター 農業マーケティング研究所:山本和子 日本農業研究所:岸泰彦 青森県五戸町 栃木県岩舟町 沖縄県今帰仁村 広島県庄原市 夢ファーム永末:加藤政利 新農業機械実用化促進(株)	平成19年2月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 3	経営所得安定対策に対応した地域農業の進め方と課題 有機農業を通じ安全な食材供給とビジネス感覚ある人材を支援 経営構造対策事業取り組み事例 佐賀県唐津市(旧浜玉町) ひれふり地区 子供達に農業の魅力を伝える 地域特産品のブランド化をめざして⑥ 物・金を超えた付加価値戦略 食と農の歳時記(12) 農業技術の明日 交流の広場 岩手県で最も古い歴史をもつ酪農の再興 農産物直売所「味菜」を拠点としたふれあい交流 加工施設整備で地域農業構造の変革を 環境にこだわる農業で地域を活性化 経営の多角化進め法人化目指す 低コストで高品質堆肥を生産できる自然エネルギー活用型高品質堆肥化施設	(財)農林統計協会:羽多實 (株)ワタミファーム:竹内智 (社)日本アグリビジネスセンター 中国四国農政局 農業マーケティング研究所:山本和子 日本農業研究所:岸泰彦 岩手県岩泉町 群馬県前橋市 島根県奥出雲町 滋賀県豊郷町 吉田営農組合:高橋康夫 新農業機械実用化促進(株)	平成19年3月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 4	地域のニーズに応える生産基盤整備を 海陸運送企業が“つしま地鶏”に挑戦 地域振興と食文化の伝承にも貢献 経営構造対策事業取り組み事例 沖縄県金武町 中川地区 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る① 土地利用型経営における新たな模索 Q&A 品目横断的経営安定対策の実施ポイント 食と農の歳時記(13)「自給率12%の日本」とは 交流の広場 水稻の育苗から乾燥調整まで機会施設を整備 環境への配慮や地場産材を活用して再生 ふれあい青空市が零細農家の励み生む 消費者の意向を察知して生産 販売は直売のみで経営安定はかる 地域農業に思う	愛媛大:大隈満 博多海陸運送(株):梁瀬謙一、(株)つしま自然農園:庄司輝昭 JAおきなわ営農企画:安谷屋隆司 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 宮城県名取市 埼玉県日高市 岡山県笠岡市 宮城県 南方とまと村:佐藤亨 茨城県東海村:池本徳郎	平成19年4月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 5	再チャレンジ雇用対策と新規就農相談活動の推進 農地・水・環境保全向上対策の本格導入について 経営構造対策事業取り組み事例 福井県大野市 乾側地区 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る② 伝統野菜、ハーブ類で経営確立するまで Q&A 品目横断的経営安定対策の実施ポイント 食と農の歳時記(14)「もったいない」再考 交流の広場 秋田比内地鶏による高付加価値化への提言 首都圏の一大食糧基地・食と健康の交流を展開 耕畜連携による循環型農業システムの構築をめざす 平成19年度強い農業づくり交付金(経営力の強化)要望地区一覧 人と果物nおいしい関係を大切に 農家と農業の情報を産直通じ消費者へ マルハナバチ利用技術研究会が宮崎で開催 バレシヨ茎葉引抜き機	新規就農相談センター:江尻亨 農水省:環境保全型農業対策室 日本学術振興会:金子いづみ 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 秋田県JAあきた北央 千葉県旭市 山口県長門市 山梨県 (株)なかむら:中村仁 マルハナバチ研究会 新農業機械実用化促進(株)	平成19年5月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 6	県民の応援で進める「とちぎの食育」 有機農業の推進について 直営農場の有機農産物で惣菜と料理を提供 全量活用でコスト削減に成功 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る③ 複合化、多角化で元気ある経営 Q&A 担い手経営革新促進事業の実施ポイント 食と農の歳時記(15)「いごっそう」ぞろい 交流の広場 消費者ニーズに応える高付加価値米の販売流通を展開 地域特性を活かしフルーツの一大生産地を実現 複合型経営促進施設を導入し、施設園芸経営の環境を整備 親の盤石な基盤の上に、息子の新感覚加え事業展開へ 実バラと酒米に挑戦した企業の農業参入	(財)栃木農業振興公社:杉田静枝 農水省:環境保全型農業対策室 (株)知久:知久利克 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 山形県高島町 山梨県JAフルーツ山梨 愛媛県西条市 静岡県 安本園:安本秀明 農林中金総研:室屋有宏	平成19年6月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 7	経営所得安定対策の実施と農業法人経営の課題 ブルーベリーの観光農園～(株)かわばた(鳥取県江府町)～ 北海道浦臼町浦臼地区「鶴沼ワイナリー」 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る④ 嗜好変化、消費減退に立ち向かう個別経営 Q&A 農地リース方式による企業の農業参入のポイント 食と農の歳時記(16)「風のがっこう」を訪ねる 交流の広場 豊かな気候を生かした施設園芸の整備 耐風強化新型ハウスを導入し、レザーファン等を基幹作物に あいさい広場が生産者と消費者の笑顔をつなぐ 総合交流拠点施設を整備しビジネス展開 “あねっこ”の知恵を生かし人気呼ぶ 地域の遊休農地を活用 良品質・良製品づくりに意欲	(社)日農法人協会:稲垣照哉 鳥取環境大:金子弘道 (株)メディファア:及川裕史 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 福島県いわき市 東京都新島村 徳島県小松島市 (株)ANEKKO:村上美栄子 (財)食品産業センター:吉越勝晴	平成19年7月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 8	食産業クラスター形成による地域新生に向けて 外食・中食産業と国内農業の連携 空前の総中ブームで芋が不足・高騰 でん粉原料確保のために自社生産を 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑤ 改革の中で北海道の農業を担う人 Q&A 農地リース方式による企業の農業参入のポイント② 食と農の歳時記(17) 自給率100%だったころ 交流の広場 魚沼コンハカリの拠点づくり 地域農産物の生産拡大 集落衛農を核に地位活性化	青森県:村下公一 女子栄養大:高城孝助 (株)朽壽一 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 新潟県JA魚沼みなみ 岐阜県梅津市 香川県三木氏町	平成19年8月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 9	きらめく自然 ときめく四日市 農業再生に取り組む街 平成20年度 経営構造対策室関連予算の概算要求の概要 経営構造対策事業取り組み事例 和歌山県 JAありだ中部地区 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑥ 地域と共に生きる経営者 Q&A 農地リース方式での企業等の農業参入に対する支援のポイント① 食と農の歳時記(18) 奮闘する棚田オーナーたち 交流の広場 施設園芸の経営安定化と集出荷施設整備による産地づくり 津野山宮農拠点施設の整備	四日市市:水谷英一 農水省:経営局 構造改善課 (社)日本アグリビジネスセンター 農業ライター:石川健 日本農業研究所:岸泰彦 静岡県菊川市 富山県小矢部市 高知県津野町	平成19年9月	(社)日本アグリビジネスセンター

雑誌名	主な項目	執筆者	発行年・月	編集・発行所
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 10	グリーン・ツーリズム新時代の到来と対応 農林水産省平成20年度組織・定員要求の概要について パブリカの生産・加工、食べ方提案まで独自の経営感覚で新規参入、注目を集める 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑦ 地域農業の再生を目指す集落営農組織のリーダーたち Q&A 農地リース方式での企業等の農業参入に対する支援のポイント② 食と農の歳時記(19) ほどほど農業 交流の広場 能登の香りをボトルに詰めて(能登ワイン) 「モクモク手づくりファーム」は、食と農業のあり方を見つめる 五島茶、かんころ餅をブランド化 兄弟で腕磨きを目指す新たな展開 おいしいと喜ばれ楽しい農業を 北京市郊外における農家民宿	(財)都市農山漁村交流活性化機構: 齋藤章一 農水省 (株)Tedy: 林俊秀、林悦子 農業ライター: 石川健 日本農業研究所: 岸泰彦 石川県 穴水町 三重県 伊賀市 長崎県 五島市 愛知県田原市 横地愛菜園: 横地克幸・伸幸 東京農大: 五條満義	平成19年10月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 11	1人でも多くの応援団を、身近なところから 経営構造対策事業取り組み事例 静岡県藤枝市等 大井川地区 甘藷を核とした焼酎・食品産業クラスターの形成 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑧ 家族中心の堅実な果樹経営の確立 食と農の歳時記(20) 料理番組は不滅です 交流の広場 大区画圃場における営農体制の確立 地場野菜の発信基地 旬にこだわり元気・笑顔・喜びが集う交流拠点作り 不耕作地を復旧し地域の活力源に建設業から農業への新規参入を目指す 新規就農者アンケート結果から見えてくること	東海農政局: 栗本まさ子 高崎経済大: 村山元展 日本総研: 大澤信一 農業ライター: 石川健 日本農業研究所: 岸泰彦 福井県 永平寺町 滋賀県 JAレーク大津 広島県 庄原市 岐阜県可児市 小林工業(株) 國學院: 神山安雄	平成19年11月	(社)日本アグリビジネスセンター
アグリビジネス情報誌 農業構造改善 2007. 12	アグリビジネスに地域団体商標を活用しませんか 平成17年度 農業・食料関連の経済計算(速報)の概要 自分で値を付けられる農業を 弱点を強みに変える経営手腕 農業改革に挑む、農業経営者の戦略を探る⑨ 加工・直販で経営継続に挑んだ農業法人経営 Q&A 平成19年度経営構造対策研究会現地研究会での質疑応答 食と農の歳時記(21) 交流の広場 地域農業の振興と活性化を目指して 地産地消の拠点として動き出したJA大阪南農産物直売所「あすかてくる」 安全・安心な米麦供給体制の確立に向けて 山梨県 大規模農業経営モデル育成事業	(社)日本アグリビジネスセンター 農水省: 大臣官房情報課 情報分析室 (有)北崎農園: 北崎安行 農業ライター: 石川健 日本農業研究所: 岸泰彦 長野県 小諸市 大阪府 JA大阪南 佐賀県 JAさが (株)流通研究所: 真鍋明子	平成19年12月	(社)日本アグリビジネスセンター